

## ■一般目標 (GIO)

歯科技工士国家試験に対応することを目的とし、基礎的な知識を修得するために歯科技工士国家試験出題範囲における項目の問題に対する理解を深める。

## ■到達目標 (SBOs)

- ・口腔顎顔面解剖学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・顎口腔機能学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・矯正歯科技工学の知識を整理し総合的に理解できる。
- ・小児歯科技工学の知識を整理し総合的に理解できる。

- 教科書：(教1) 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)  
 (教2) 最新歯科技工士教本 顎口腔機能学 (医歯薬出版)  
 (教3) 最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学 (医歯薬出版)  
 (教4) 最新歯科技工士教本 小児歯科技工学 (医歯薬出版)

## ■参考資料：プリント配付

- 授業時間：水曜日 18:00～18:45 口腔顎顔面解剖学 (10回) 4月17日, 5月1日, 5月15日, 6月5日, 6月19日, 7月3日, 7月17日, 7月24日, 8月21日, 8月28日  
 水曜日 18:00～18:45 顎口腔機能学 (8回) 4月10日, 4月24日, 5月8日, 5月22日, 6月12日, 6月26日, 7月10日, 7月31日  
 金曜日 18:00～18:45 矯正歯科技工学 (6回) 4月19日, 5月10日, 5月24日, 6月7日, 6月21日, 7月5日  
 金曜日 18:00～18:45 小児歯科技工学 (6回) 4月12日, 4月26日, 5月31日, 6月14日, 6月28日, 7月12日

- オフィスアワー：市川 裕美 (ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp) 水曜日・17:00～17:45

- 成績評価：歯科技工学演習は定期試験 (80%) に中間試験 (20%) を加味し評価する。定期試験は、口腔顎顔面解剖学 (32%), 顎口腔機能学 (28%), 矯正歯科技工学 (20%), 小児歯科技工学 (20%) の配分で出題する。定期試験 (80%) と中間試験 (20%) を加味し、合格基準を総合得点率 60%以上とする。

- 注意事項：定期試験と中間試験を加味し評価する。

- 授業方法：歯科技工士国家試験形式の演習問題を行う。解説を行いフィードバックする。

- 準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。

- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

- 実務経験：担当教員：日本大学歯学部付属歯科病院診療科での経験および研究等で得られた知見を踏まえ歯科技工士国家試験に対応した基礎的知識を身につける場を提供したい。

- 関連教科：基礎分野, 専門基礎分野, 専門分野のすべての教科

## ■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回 4月10日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2) pp. 1-11	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第2回 4月12日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4) pp. 1-5, 34-37	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第3回 4月17日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1) pp. 2-20	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第4回 4月19日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3) pp. 3-24	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第5回 4月24日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2) pp. 13-18	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第6回 4月26日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4)pp. 6-33	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第7回 5月1日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 21-72	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第8回 5月8日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2)pp. 19-22	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第9回 5月10日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3)pp. 25-45	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第10回 5月15日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 73-78	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第11回 5月22日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2)pp. 23-33	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第12回 5月24日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3)pp. 55-62	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第13回 5月31日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4)pp. 46-54	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第14回 6月5日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 79-71	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第15回 6月7日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3)pp. 55-62	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第16回 6月12日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2)pp. 35-46	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第17回 6月14日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4)pp. 72-80	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第18回 6月19日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 92-101	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第19回 6月21日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3)pp. 62-76	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第20回 6月26日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2)pp. 47-55	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第21回 6月28日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4)pp. 38-60	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第22回 7月3日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 102-109	・口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第23回 7月5日 納村 泰弘	矯正歯科技工学国家試験演習 (教3)pp. 76-89 確認試験	・矯正歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。 ・令和5年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。
第24回 7月10日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2)pp. 1-69	・顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。
第25回 7月12日 高森 一乗	小児歯科技工学国家試験演習 (教4) pp. 61-71 確認試験	・小児歯科技工学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。 ・令和5年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第26回 7月17日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 2-109	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。</li> </ul>
第27回 7月24日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 110-135	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。</li> </ul>
第28回 7月31日 秋田 大輔	顎口腔機能学国家試験演習 (教2) 確認試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 顎口腔機能学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。</li> <li>• 令和5年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。</li> </ul>
第29回 8月21日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1)pp. 136-160	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。</li> </ul>
第30回 8月28日 市川 裕美	口腔顎顔面解剖学国家試験演習 (教1) 確認試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔顎顔面解剖学の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得できる。</li> <li>• 令和5年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。</li> </ul>